

子どもの貧困対策を 高齢者が元気で暮らせる施策

強田 純子 出町ゆかり
 ※中村 玲子 宮本雄一郎
 ※は発言者

格差を正す政治 貧困実態の把握を

議員 社会を活力あるものにするためには、貧困と格差を正す政治が求められます。高槻市民の貧困実態について、年齢層や世帯ごとの特徴も含め、どう把握しているのか伺います。

市長 本市の生活保護の状況として、母子世帯等を

除く働くことのできる世帯は減少傾向にある一方で、70歳以上の被保護者は増加しています。こうした状況下、市民の方に住みやすさを実感していただけるよう、何が必要かを常に意識して市政に当たることが重要と認識しております。

水道事業への国庫補助は 基本料金見直しの認識も

議員 水道事業への国からの補助について伺います。また、財政見通しの悪化から、公営企業審議会などで基本料金の見直しが必要とされました。安全な水道水を低価格で届けるという観点から、見直しの結果、どういう世帯が負担増となったのか伺います。

市長 水道事業への国の補助として、水道施設整備費国庫補助金等があります。が、本市は現在、資

本単価等の交付要件を満たしていません。新たな補助である水道管路緊急改善事業でも対象事業が選定されることから、財政支援の拡充及び補助要件の緩和について、日本水道協会等を通じて要望しています。また、今回の見直しでは、一般家庭をはじめとした小口径の水道使用者全ての方に負担をお願いするもので、あわせて、使用水量が少な



▲安全で安定した給水に取り組む水道事業

い世帯に対応する従量料金の一部を見直しています。

就学前児童施設 公立幼稚園の役割は

議員 公立幼稚園は、地域に対して様々な取り組みをされていますが、その役割について伺います。

市長 公立幼稚園の役割については、現在、子ども・子育て会議における就学前児童施設全体の在り方の中で検討されています。本市としては、地域とのつながりを大切にしてきたこれまでの取り組みを踏まえ、今後は更にそれを広げ、その役割を果たしていきます。

市営バス 高齢者無料乗車証 アンケート調査の評価は

議員 市営バスの高齢者無料乗車証アンケートの調査結果から、外出機会の増



▲地域に対して様々な役割を担っている公立幼稚園

加や健康等に役立っていると思います。調査結果の評価を伺います。

市長 週に複数回利用される方が回答者の40%以上もおられ、市営バスが高齢者の移動手段として欠かせないものと考えています。また、利用目的についての回答で、買い物や通院、趣味等を挙げる方が多く、市営バスが高齢者の外出支援に役立っていると認識しています。